



日本赤十字社

京都第一赤十字病院

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

絆

泉山先生
俊朝

京都第一日赤日より



人道と奉仕の赤十字精神に基づき、
患者さまにとって安心できる
適切な医療を行ないます。

新春号

2015年1月発行

vol.

55

Contents

下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術のご紹介	2,3
消化器内科 検査のご紹介	4
放射線治療科 全面稼働のお知らせ	5
予約センターのお知らせ	6
お知らせ	7

明けましておめでとうございます。師走の慌ただしい時に追い打ちをかけるような解散総選挙、結局、予想通りというか、安倍総理の目論見通りというか、自民党の大勝利に終わりました。延期された消費増税に国民がお墨付きを与えたというのがその結果です。確かに、2025年を待たずして、医療・福祉が大きな危機に立たされる事は間違いないのですが、医療機関に対しての不公平な税制は何とかしていただきたいと思います。

本年は、医療法も含む「医療介護総合確保推進法」の施行が本格化します。すでに昨年10月、病床機能報告制度が始まりました。地域医療ビジョンの策定

がどの方向に行くかで、それぞれの医療機関は大きな岐路に立たされます。また秋には医療事故調査制度がスタートします。どのような形になるか未だ決定していませんが、医療安全に貢献出来る形に纏まってほしいと願っています。

本院の途中休憩を挟み20年にわたった全面改築工事は、ようやく10月の駐車場の完成を以て終了いたします。長い間、ご迷惑をおかけしましたが、もう少しのご迷惑をお許し下さい。今後とも職員一丸となり、高度な医療を安全に配慮しながら提供出来るよう頑張りますので、宜しくご指導ご鞭撻を賜りたいと思います。

京都第一赤十字病院 院長

依田 建吾

下肢静脈瘤に対する 血管内レーザー焼灼術のご紹介

心臓血管外科 部長 高橋 章之

下肢静脈瘤は大小合わせると日本人の43%に認められると報告されている、血管疾患の中では最も多い疾患です。血管そのものの拡張や逆流が原因となる一次性静脈瘤と、深部静脈血栓症や血栓後遺症などによって生じる二次性静脈瘤に分類され、前者が一般的に外科的治療の対象となるものです。

一次性静脈瘤の中でも、病院を受診する患者さんの約65%は大伏在静脈本管の弁不全によって生じる静脈瘤であり、また約15%は小伏在静脈本管の弁不全によって生じるものです。つまり病院を受診する程の症状が出たり、重症皮膚炎を合併する静脈瘤のほとんどはこの二つの静脈本管の逆流が原因となっているということになります。

治療としては弾性ストッキングを着用するという保存的治療もありますが、それでは一時的な症状改善には役に立ちますが、根治を望むことはできません。現在の大・小伏在静脈逆流に対する外科的治療は①静脈剥去切除術(ストリッピング手術)、②血管内レーザー焼灼術、③薬物注入による硬化療法(+高位結紮術)、の3つが柱となっています。特に本管の逆流に対しては①と②が再発率の意味からも主体となっています。以前は血管内レーザー焼灼術は保険適応外診療であるため、高額であり、ごく一部の医療機関でしか行われていませんでしたが、4年ほど前から保険診療が認められるレーザーが現れました。当院においても平成24年に専用レーザー機器を購入し、同年10月から治療

を開始し、現在までに約100人の患者さんにこの治療を行いました。

血管内レーザー焼灼術という方法は、例えば大伏在静脈の場合は、膝下1/3あたりの場所から穿刺法で大伏在静脈内にレーザーファイバーを挿入して、大伏在静脈の周囲にTLAと呼ばれる希釈局所麻酔薬約200~300ml注入による浸潤麻酔を行った後に大腿静脈合流部から約1~2cm末梢から大伏在静脈を血管内腔から焼灼して閉塞させる手術手技です。これにより大伏在静脈本管を閉塞させ、場合によっては残っている側枝型の静脈瘤に対して硬化療法やstab avulsion法という刺し傷だけで瘤切除を行う方法を追加で行います。通常片足の場合の手術時間は1時間程度です。ストリッピング手術と異なり、基本的には創は穿刺の刺入部だけであり、現在当科で行っている静脈瘤に対する手術の半数以上はこのレーザー焼灼術です(血管径が10mmを超えるものや本管の蛇行が著しくレーザーファイバーが入らないものは適応外となり、その場合はストリッピング手術を選択しています)。

この治療を行うには機器の購入だけでは駄目で、血管内レーザー焼灼術実施管理委員会に従い各種プログラムを修了し実施医と認定された医師が、認定施設として登録された医療機関でしか手術を行うことができません。以前は当院でもこの資格を持つ医師が少なかったために患者さんが来られても手術日程調整が困難で、多くの手術

を組むことができませんでしたが、現在では当院に勤務する心臓血管外科スタッフ4人全員がこの資格を取得しており(うち一人は指導医の資格も取得しております)、比較的治療日程を組むのが容易になり、多くの患者さんの要望に応えることができる体制となりました。

皆様が普段診ておられます患者さんの中に、もし静脈瘤で悩んでおられる患者さんがおられれば是非当院にご紹介いただきますようお願い申し上げます(予め予約センターで予約を取っていただく時に下肢静脈瘤ですと言伝えていただければ、診察だけでなく超音波などの検査も予めその受診日に併せて予約致します。患者さんの負担がより軽減されますので何卒宜しくお願い致します)。



【術中風景】
下肢静脈瘤レーザー焼灼術は
ほぼ全工程を超音波ガイド下に行う



下段右より：高橋章之部長、大川和成医長
上段右より：井上知也医長、木谷公紀医長

なぜ胸焼けが治らないのでしょうか？

食道内多チャンネルインピーダンス・pH測定検査

消化器内科 医長 鈴木 隆裕
部長 吉田 憲正

最近、胸焼けや胃液が上がってくる感じ、または口の中に酸っぱいものが上がってくる感を訴えるような患者さんが増えていないでしょうか。CMでもよく聞く“逆流性食道炎（GERD）”の症状です。

GERDは、内視鏡検査をすると食道胃接合部の食道側にびらんが見られたり、潰瘍・出血などが見られることがあります。また、症状はあっても内視鏡的にびらんを認めないような非びらん性逆流症（Non-erosive GERD：NERD）の方も非常に増えていますが、いずれも多くは胃液（胃酸）の逆流が原因であるので、Proton pump inhibitor（PPI）などの制酸薬で、症状・内視鏡所見ともに改善していきます。

しかし、最近このNERDと思われる患者さんの中で、PPIを投与しても、症状の改善が乏しい方がおられます。では、このPPI抵抗性NERDの患者さんは、なぜ症状が改善しないのでしょうか？PPIが効かないのでしょうか？胃液が逆流していないのでしょうか？それとも、精神的な要因なのでしょうか？

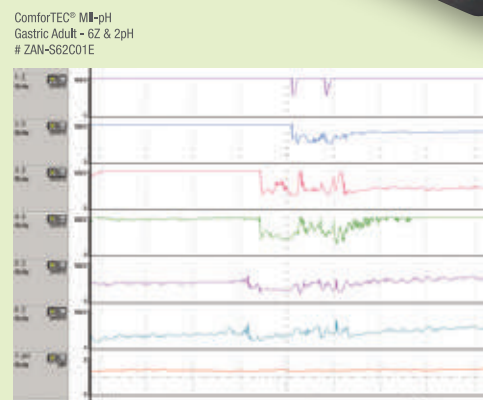
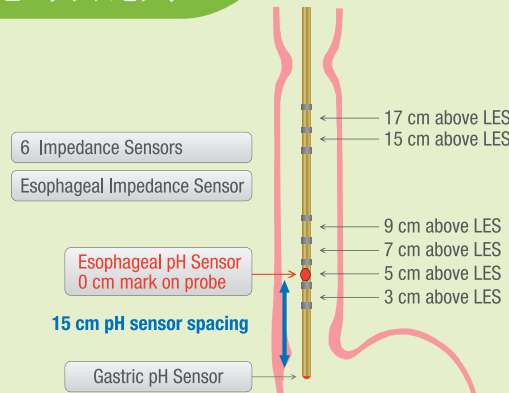
これらの疑問の多くを解決してくれる検査があります。GERDの診療ガイドラインにも記載のある“24時間食道内多チャンネルインピーダンス・pH測定検査”です。当院でも昨年より導入し、GERD/NERD患者の病態を確認するのに有効に活用しています。インピーダン

ス（電気抵抗）センサーとpHセンサーのついた2～3mm程の細い管を鼻から胃まで挿入して、24時間逆流の状態をコンピュータに記録します。胸やけや胸痛、逆流感などを感じたときなどに器械のボタンを押していただきます。インピーダンスの値によって、逆流したものが液体なのか気体なのか分かり、pH測定によって、その逆流物が酸性・中性・アルカリ性なのか分かります。また、食道に胃酸が逆流している時間やどの位置まで逆流しているか、1回の逆流が5分以上続く逆流回数なども分かります。

患者さんの有症状時・無症状時にどのような逆流が生じているのか、胃内のpHモニターからPPIの効果が本当にあるのかという疑問も解明できて、治療方針を考えていく上で非常に有効な検査です。もし、このような患者さん、特にPPIの効果が不十分な患者さんがおられれば、1泊2日の入院で“24時間食道内多チャンネルインピーダンス・pH測定検査”を行っておりますので、当院消化器内科へご紹介いただければと存じます。



インピーダンスセンサー



放射線治療科 全面稼働のお知らせ

放射線治療科 部長 古谷 誠一



（写真2）2014年3月、日本バリアン500台目リニアックの
記念にスタッフで撮影

放射線治療科を順次整備してきましたが12月よりリニアックノバリスTXとクリナックiXの2台が稼働できるようになりました。ノバリスTXは小さな照射野を2系統の画像誘導と6軸の位置補正で脳定位照射や小照射野の強度変調放射線治療を得意としています。クリナックiXは大きな照射野を必要とする食道癌や頭頸部腫瘍に有利な仕様で、画像誘導と強度変調治療・体幹部定位放射線治療も可能です。全身照射で4.5mの照射距離が取れるようにリニアックを配置して楽な姿勢で全身照射ができるようにしました（写真1）。標準治療として放射線外照射が必要なときにはほぼすべて応じることができるようになりました。



（写真1）
ClinacIXで全身照射の予行演習

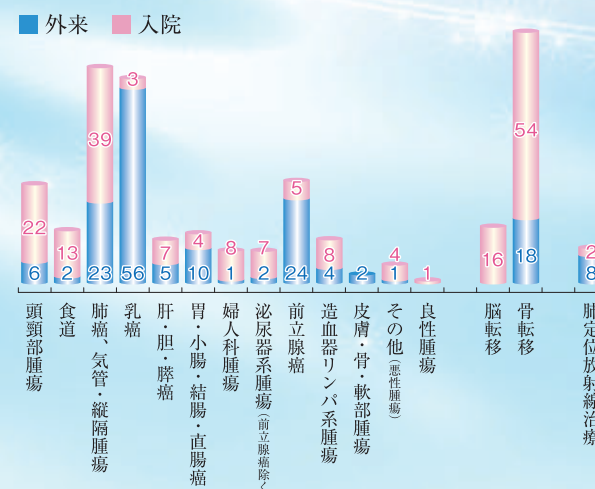
ノバリスTXはバリアン社が日本で立ち上げた500台目のリニアック装置で2014年3月にネットニュースでも取り上げられました。その際に配信した写真で機材の充実とともに、放射線治療科のスタッフの充実もお伝えできました（写真2）。放射線治療専門技師、医学物理士、品質管理士が安全な放射線治療を提供しています。放射線治療医、放射線認定看護師、専任看護師が充実した診療と看護を提供しています。

患者はがんに罹患したことで治療に身体的・心理的負担が伴います。がん治療三本柱のひとつとして放射線治療がありますが、多くの患者にとって未知の治療で不安をつのらせます。放射線治療を理解できるようにするインフォームドコン

セントと充実した看護サポートで、不安・苦痛を軽減できて多くの患者が外来で治療ができるようになりました。2013年には約52%の方が外来で放射線治療を受けています（放射線治療件数のグラフ参照）。

地域がん診療拠点病院・地域医療支援病院として、当院の診療科に紹介いただいたがん患者の放射線治療をしています。通院できる患者は放射線治療科に直接紹介いただいて治療しています。スタッフの充実で安心して外来放射線治療を受けていただけるようになったと自負しています。さらに入院しながら放射線治療に通える方も放射線治療科で受け入れていきます。院外で入院されている患者でも一部を除いて診療報酬を請求して放射線治療を受けていただくこともできます。放射線治療のご予約については、予約センターまでお問い合わせください。

放射線治療件数（2013年度）



予約センターのお知らせ

医療支援課 予約センター

当院では、12月から紹介患者様のFAX予約を「予約センター」で取り扱うこととなりました。移管後もFAX番号(075-533-1282)、直通電話番号(075-533-1280)に変更はございません。FAXにつきましては、時間外に前述の番号に送信いただいても転送いたしますので、ご安心ください。

FAX予約については、24時間受付けております。FAX予約をご利用いただきますと、事前に主訴やご持参いただくデータの種類をお知らせいただくことで、待ち時間の短縮など患者様

へのご負担を軽減することができます。

なお、時間外は事務当直者の対応となります。また、時間外となるため、特殊外来や直接医師と調整する場合については、保留とさせていただき、後日時間内に担当者から連絡させていただくことがありますのでご了承ください。

将来的に予約センターでは、紹介状をお持ちの患者様ご自身からご予約をお取りできるよう調整しております。より良い地域連携ができるよう一層努力してまいりますので、今後ともよろしく願います。

受付時間

平日(月～金) 8:30～17:00

FAX 075-533-1282 (時間外も可)

TEL 075-533-1280 (地域医療連携室直通)

平日(月～金) 17:00～翌日8:30 / 土・日・祝日 8:30～翌日8:30

FAX 075-541-9552

TEL 075-561-4961 (時間外病院代表電話)内線2400(事務当直)

FAX予約の流れ(FAX:075-533-1282)

平日(月～金)8:30～17:00

平日(月～金)17:00～翌日8:30
土・日・祝日 8:30～翌日8:30

紹介元医療機関様

京都第一赤十字病院

予約センターのお知らせ

事務当直者
(※特殊外来予約以外対応可)

お知らせ Information

第7回 京都第一赤十字病院 がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会

日時 平成27年2月21日(土)・22日(日) 9時～17時頃

会場 京都第一赤十字病院 管理棟5階 多目的ホール

※詳細は、別紙をご参照ください。

第3回 東山免疫膠原病フォーラム

日時 平成27年2月21日(土) 15時30分～17時30分

会場 リーガロイヤルホテル京都 2階「シャルムの間」

※詳細は、別紙をご参照ください。

第11回 東福寺消化器フォーラム ～消化器内科・消化器外科の治療連携～

日時 平成27年2月26日(木) 19時～21時

会場 ホテルグランヴィア京都 5階「竹取の間」

※詳細は、別紙をご参照ください。

読売市民健康講座 『胃の専門医に聞くー胃がんとピロリ菌ー』

日時 平成27年3月8日(日) 13時30分～15時30分

会場 メルパルク京都 7階「スタジオ1」

※詳細は、別紙をご参照ください。

第13回 東山糖尿病医療連携懇話会

日時 平成27年5月9日(土) 16時30分～18時15分

会場 ANAクラウンプラザホテル京都 2階「朱雀の間」

※詳細は、別紙をご参照ください。

日本消化器病学会近畿支部 第53回市民公開講座

テーマ 『がんの専門医にきくー一身体にやさしい最新の治療と予防ー』

日時 平成27年5月17日(日) 13時～16時

会場 メルパルク京都 5階

虐待対策委員会 児童虐待対策部会主催講演会

日時 平成27年3月12日(木) 17時30分～

会場 京都第一赤十字病院 管理棟5階 多目的ホール

講師 日本子ども家庭総合研究所 子ども家庭福祉研究部部長
山本 恒雄氏

※平成26年3月15日(土)に京都府と当院との共催で行われた児童虐待防止についての講演が大変好評でしたので、曜日・時間帯を変更し、さらに昨年聞かれた方にも学び多い内容となるような講演をお願いしています。多数のご出席お願い致します。

連携室だより

巻末コラム

33

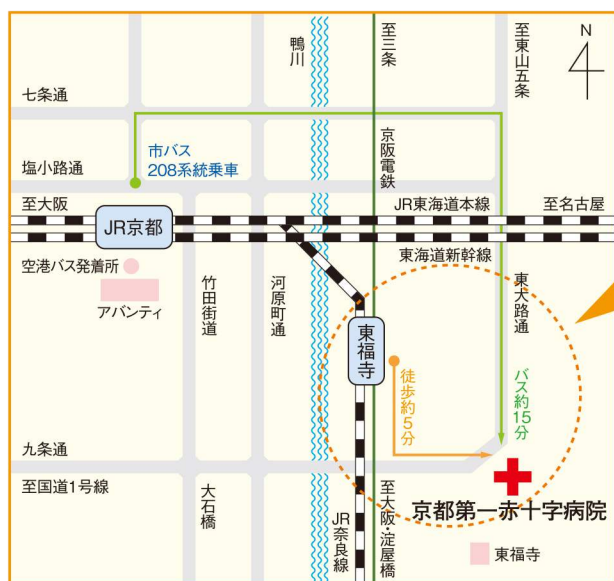
新年あけましておめでとうございます。
今年のお年玉付き年賀はがきの羊の印刷が話題になっていました。12年前の年賀状では、何かを編んでいる様子が描かれていましたが、12年経った今、マフラーを仕上げているではありませんか！今は、刹那刹那の流行に流されて、戦略的なものが重要視されてしまうというような時代です。情報のやり取りについても、メールやラインなどは便利な道具ではあるけれど、悪意のあるラインはずしなども行われ、いじめなどが問題となっています。このお年玉付き年賀はがきの羊のごとく、スローライフが少しでも味わえて、時間の経緯を心地よく思えるような心の余裕を持ちたいものです。

昨年は80歳を迎えた当院について書かせていただきましたが、おかげさまで新管理棟が完成し、今年はいよいよ駐車場が完成します。長い間御不自由をおかけいたしましたが、ようやくアクセスが良くなります。当院も新たな歴史を歩み始めておりますので、今後とも当院との連携を、何卒よろしくお願い申し上げます。

小児周産期支援担当参事 藤原 久子

Access to Japanese Red Cross Kyoto Daiichi Hospital

当院へのアクセス



電車をご利用の場合

JR奈良線、京阪電鉄…「東福寺」駅下車、徒歩5分

バスをご利用の場合

市バス202、207、208系統「東福寺」バス停で下車

車をご利用の場合

【奈良、大阪方面から】… 京都南IC出口、国道1号線を北へ約2.5キロ京阪国道口を東(右折)へ、九条通りを約2.5キロ

【山科、大津方面から】… 国道1号線を西進、東山五条交差点を南(左折)へ、東大路通りを約2キロ

【京都駅付近から】… 竹田街道を南へ約500メートル、大石橋交差点を東(左折)へ九条通りを約500メートル

京都第一赤十字病院

京都市東山区本町15-749 TEL.075-561-1121

地域医療連携室 【直通】TEL.075-533-1280

FAX.075-533-1282